



応援します、生涯学習 - ふえる知識と仲間の輪 令和5年1月1日発行

あい風通信

55号

(学びのスタンプ通算 62号)



新しい年を迎えて

「より良い学びの機会を」

いしかり市民カレッジ運営委員会

委員長 山田 治己



令和4年が終わりと新しい年、令和5年を迎えました。この年になってもコロナ感染の終息が見えなく、まさに一進一退の様相を呈しています。そんな中で令和4年はコロナ禍で感染防止対策を講じながら予定していた全講座が実施できたことは受講生・カレッジ運営委員の努力と感謝しております。

いしかり市民カレッジは令和5年には15年目を迎えます。カレッジの理念を心がけながら、これからも市民・カレッジ生とともに、より良い学びの機会、学習情報の提供に努めてまいります。

新年度は主催講座12講座・32回、まちの先生企画講座5講座・14回、バス利用講座は8回を予定しています。新しい年が皆様にとって素晴らしい年になることを祈念してご挨拶いたします。

本年度、最後の講座のご案内です

令和4年度の年度計画では1月から3月までの講座がないことから、その間に講師を務めて頂ける方を探していましたが、幸い武石詔吾さんに承諾頂きましたので本講座が開催の運びとなりました。同封のチラシをご覧ください。

まちの先生企画講座

講座6「歴史探訪 北海道開拓に尽力した人物の生誕地を巡る」

講師 郷土史研究家 武石 詔吾

第1回「開拓使の主要人物を輩出—薩摩」 3月2日(木)

第2回「札幌の町を構想した島義勇—佐賀」 3月9日(木)

第3回「北海道の名付け親・松浦武四郎—伊勢」 3月16日(木)

時間 10:30~12:00

会場 石狩市花川北コミュニティセンター

◇北海道開拓に尽力した人物を生誕地側から眺めると、また違った側面が見えてきます。その人物の生れ育った所がどのような環境だったのか、更にはどのような生い立ちをしたのか、生誕地を探訪した講師から報告を聞き、その人物について改めて考えてみます。



カレッジ生、年度更新のお願い

いしかり市民カレッジの運営経費は、カレッジ生の年度会費(1,000円)と受講料で賄われております。令和5年度も引続きカレッジ生として多くの講座を受講して頂きますようお願いいたします。

◆更新手続きの方法は下記の何れかでお願いたします

A 事務局 社会教育課(石狩市民図書館内)へ持参(平日9:00~17:00)

C いしかり市民カレッジ講座受付に持参

B ゆうちょ銀行窓口で振込

・口座名: いしかり市民カレッジ運営委員会 ・口座番号: 0278-3-98172

市民カレッジデータ

(12月20日現在)

○登録者~145人

○連携団体~102団体



ロゴ制作者
丸山英里子さん

令和5年度の講座概要がまとまりました

主催講座、4コースからバラエティーに富んだ構成

本年4月から開講となる令和5年度の当カレッジの講座概要がまとまりました。前年秋以降、カレッジ運営委員会において受講者の皆さんからいただいた提案のほか運営委員スタッフの提案について種々協議検討を重ねた結果、このほど主催講座は12講座（講座回数32回）、まちの先生企画講座5講座（講座回数14回）といずれも前年度と同じ講座数で実施する方向となりました。

この間、主催講座は大きく4つのコースを基本に講座を開設してきましたが、次年度においては石狩の歴史を主体とした「いしかり学」コース、様々な分野にわたる「教養・文化」コースのほか、企業戦略等に焦点を当てた「地域企業」コースでは、国の施策を受け二酸化炭素の地中貯留に取り組んでいる苫小牧の企業を取り上げます。（写真右）また、久々の開講となる「スキルアップ」コースでは、ワンランク上を目指した家庭菜園のコツについての講座を企画、4つのコースが勢ぞろいバラエティーに富んだ構成となっています。毎回人気の高いバスによる見学学習も8回企画しています。



また、市民自らが講師となるまちの先生企画講座では食のテーマをはじめ趣味や歴史などの講座を企画しています。

前年はコロナ禍にあって感染防止対策を講じながら予定していた全講座を開講することが出来ました。来年度も見学学習を含め、つつがなく開催出来ることを願っています。

主催講座主題（コース別内訳）

コース	主 題
いしかり学	石狩市の近現代史を学ぼう
	石狩川治水の歴史
	石狩歴史散歩～厚田地区・浜益地区の石狩歴史遺産を訪ね歩く～
教養・文化	北海道の神社を知る
	北海道の水産と漁村(仮) ※令和3年度延期講座
	世界遺産となったキウス周堤墓を訪ねる
	アイヌ文化を旅する
	新北海道遊里史考
地域企業	石狩市を取り巻く地震・津波環境と防災
	ラッコと鯨が招いた日本開国史～北からの黒船 開国を迫る～
	地球温暖化とCO ₂ 地中貯留の取り組み
スキルアップ	家庭菜園で美味しい野菜を作るコツ

まちの先生企画講座主題

筆ペンで味のある文字を描こう
榎本武揚～科学技術者にして明治近代化の万能人～
ハチミツ講座
クラフトデコレーション
「おいしい」は元気の素 ～くたびれないご飯づくり～



2023年卯

令和5年度も魅力満載の講座をご用意してお待ちしております!!
よろしくお祈りします

「～新しくサポーターになりました～仙崎まり子です」

平成28年より受講している市民カレッジに少しでもお役に立つならと、サポーターとしてお手伝いさせていただくことになりました。どうぞよろしくお願い致します。
皆さんも一緒にお手伝いしませんか？



第25回修了証授与式 3月中旬に開催を予定しています

「学びの記録」を確認され、所定のスタンプ数を取得されている方は申請書を事務局に提出してください。申請されたカレッジ生には案内状を送付いたします。

受講者の声

講座終了時に受講者の皆さんからいただいた感想・ご意見の一部を要約して紹介しています。

主催講座 8 「変貌する秋鮭漁業環境を生き抜く」

「素晴らしい見学学習。有意義な一日に感謝しています。石狩湾漁協での鮭の荷捌き、漁業者の人達の働きぶり、そして松前なまりが楽しかった。インディアン水車の鮭の群れ、とても感動した」「大変勉強になりました。鮭の町に住んでいて鮭を学んだことで気持ちが豊かに明るくなった感じがします。見学会も見どころがあり勉強になりました。担当者の方々ありがとうございます」



主催講座 11 「LGBTQ への理解を深める」

「聴きやすく理解しやすい講座で、知らない事も多かった。自分の性に違和感を持っている人が生きやすく人格的にも尊重される社会になれるようにと思う。私達の周りに様々なセクシュアリティの人がいることを理解し、(特殊な人)と差別しない共生社会を目指したい」「LGBTQの内容を詳しく知ることが出来て大変良かった。多様性が叫ばれても理解納得するには時間がかかる。でも誰でも幸せになる権利があるので、ぜひ負けないで地道な活動を続けてほしい」

主催講座 12 「石狩市観光のいま」

「資料がカラーで印刷され、これに基づいて講座が進められ広い分野での情報が得られ参加してよかったです。特に市内における観光スポットの問題点が整理されてないことから知名度を上げ市民から特典付きで意見を募集し拡大増加に繋がればと思います」「市民や子供が石狩の魅力を知り、石狩市を誇りに思うことは“まちづくり”においても非常に重要です。観光課のご活躍を祈ります」



まちの先生企画講座 3 「タイルクラフト講習会」

「初めてのタイルクラフト体験、とても楽しかったです。久々に工芸に触れて脳と手先が活性化されました。次回の花材のアレンジも期待します」「実用的で楽しい講座でした。この様な企画をお願いします」「素敵な作品が完成しました。有りがありがとうございます。家の中、どこに飾ろうかと楽しみに帰宅致します」「グルーガンを使って早く作業ができ、とても良かったとおもいます」「前回とは違った華やかなタイル作品となりました。ありがとうございました」

まちの先生企画講座 4 「初心者向け健康吹矢」

「初めての経験だが集中力鍛錬には役立つ、講師も非常に丁寧」「礼に始まり礼に終わる吹矢の極意を身に付けると健康増進にも役立つだろうと思います」「呼吸のリズムが大事なのが解りました。的に当たるととても気持ちが良かったです」「心の乱れ、意識の乱れがすべて呼吸に現れる。奥の深いものと気づかされました」「腕の正しい支え方を習いたての集中力がついた」「回を重ねても中々の的を捉える事が出来ません」「静かな動き+集中=緊張でした。でも楽しい講座でした」



まちの先生企画講座 5 「生振の今昔話し」

「生振の歴史を三部作で発表されるという事に、大変興味深く楽しみにしていました。かなり、研究された様子が伺えました。次回も期待しています」「生振の変遷がよく分かった。かんがい排水事業状況が十分でないことや市街化調整地域と農振地域の制化による不便な状況も勉強になった」「やはり町の歴史を聞くのは楽しい。50年経った規制がある状況の生振は、過疎が進む一方であり今行政的見直しをしなければ、魅力あるまちにはならないであろう」



チョコっと
いしかり学

《22》

第2回 厚田・浜益の自然

石狩ファイル 0052-01 (2006/3/31)
発行 石狩市教育委員会

石狩市の厚田・浜益地域は、低湿地である市南部とは対照的に、標高 200～1000m以上の丘陵地や山地が大部分を占めています。西側は切り立った崖と海岸段丘で日本海に面しています。雄冬(おふゆ)岬、愛冠(あいかっぷ)岬の海岸線は、暑寒別天売焼尻(しょかんべつてうりやぎしり)国定公園の一部に指定されています。

■地形・地質 ※地質時代の年代は、最新の情報に更新しています。

厚田・浜益地域を構成する山地は増毛(ましけ)山地と呼ばれ、浜益川を境界として、南側の樺戸(かばと)山地、北側の暑寒別山地とに二分されます。樺戸山地は標高 200～700mの比較的なだらかな丘陵地で、南部(厚田川より南)の沿岸には海岸段丘が発達しています。この地域の地質は、南部は新生代新第三紀中新世(2300 万年前～530 万年前)の堆積岩から、北部は同時期の火山岩からできています。暑寒別山地は標高 1000mを越す暑寒別岳連峰を中心とした山地です。こちらは新生代新第三紀鮮新世(530 万年前～260 万年前)の噴火による火山岩でできています。樺戸山地に比べて地質が新しいため、より急峻な山地になっています。



■気候

対馬暖流の流れる日本海に面しているため、道内の同緯度、同標高と比較すると温暖です。沿岸部での平均気温は夏には約 21℃、冬は-4℃前後(冬は市南部より約 1℃暖かい)ですが、冬の季節風は強く、冬期の平均風速は約 5 m/秒に達します。冬期に降雪の多い日本海側気候区に属していて、最深積雪量は海沿いでは市南部とほぼ同じく 1 m前後ですが、山地部では 2 m前後まで達します。

■植生

広く森林に覆われており、大半がミズナラ、イタヤカエデ、シナノキなどからなる落葉広葉樹林帯に属しています。山地の中でも標高の高い地域にはトドマツなどを含む針広混交林帯が、さらに暑寒別岳周辺には、高山帯(高山植物、ハイマツ林)も分布しています。

■動物

海岸にはウミウやオオセグロカモメのコロニーが見られ、冬期はトドやゴマフアザラシが回遊してきます。また、国蝶オオムラサキの北限としても知られています。(志賀 健司)

【参考文献】

- ・大川隆(1992) 北海道の動気候. 北海道大学図書刊行会
- ・加藤誠・藤井義雄・北川芳男・松井愈(1990) 日本の地質 1/北海道. 共立出版
- ・気象庁 電子閲覧室 <http://www.data.kishou.go.jp/>
- ・小疇尚・野上道男・小野有五・平川一臣(2003) 日本の地形 2/北海道. 東京大学出版会.
- ・小疇尚・福田正己・石城謙吉・酒井昭・佐久間俊雄・菊地勝弘(1994) 日本の自然地域編 1/北海道. 岩波書店
- ・中村和郎・木村竜治・内嶋善兵衛(1996) 日本の自然 5/日本の気候. 岩波書店
- ・北海道(1984) 暑寒別, 天売, 焼尻国定公園指定促進調査(自然環境)報告書(植物, 地形・地質, 総轄編)北海道

編集後記
あい風通信 55 号と云うタイトルの下に(学びのスタンプ通算 62 号)と書かれている事にお気づきですか?これは何でしょう?実はあい風通信は、市民カレッジ誕生(2009 年 4 月)以前の 2007 年 7 月から発行されている市民カレッジの兄貴分なのです。市民カレッジが開校する前は、「学びのスタンプ制度」と云う組織でした。ではあい風通信通算 1 号にはどんな事が書かれているのでしょうか?気になりませんか?でもご安心下さい。ホームページ・コンテンツのあい風通信をクリックしてあい風通信バックナンバーを見ると通算 1 号が掲載されています。一度、ご覧になって下さい。(J.I)

■発行 いしかり市民カレッジ運営委員会
編集担当: 鈴木、石井、太齋、徳田、西、森

■お問合せ 社会教育課(石狩市民図書館内)
石狩市花川北 7 条 1 丁目 26 TEL&FAX: 0133-74-2249
ホームページ [いしかり市民カレッジ](#) [検索](#)